

主な内容

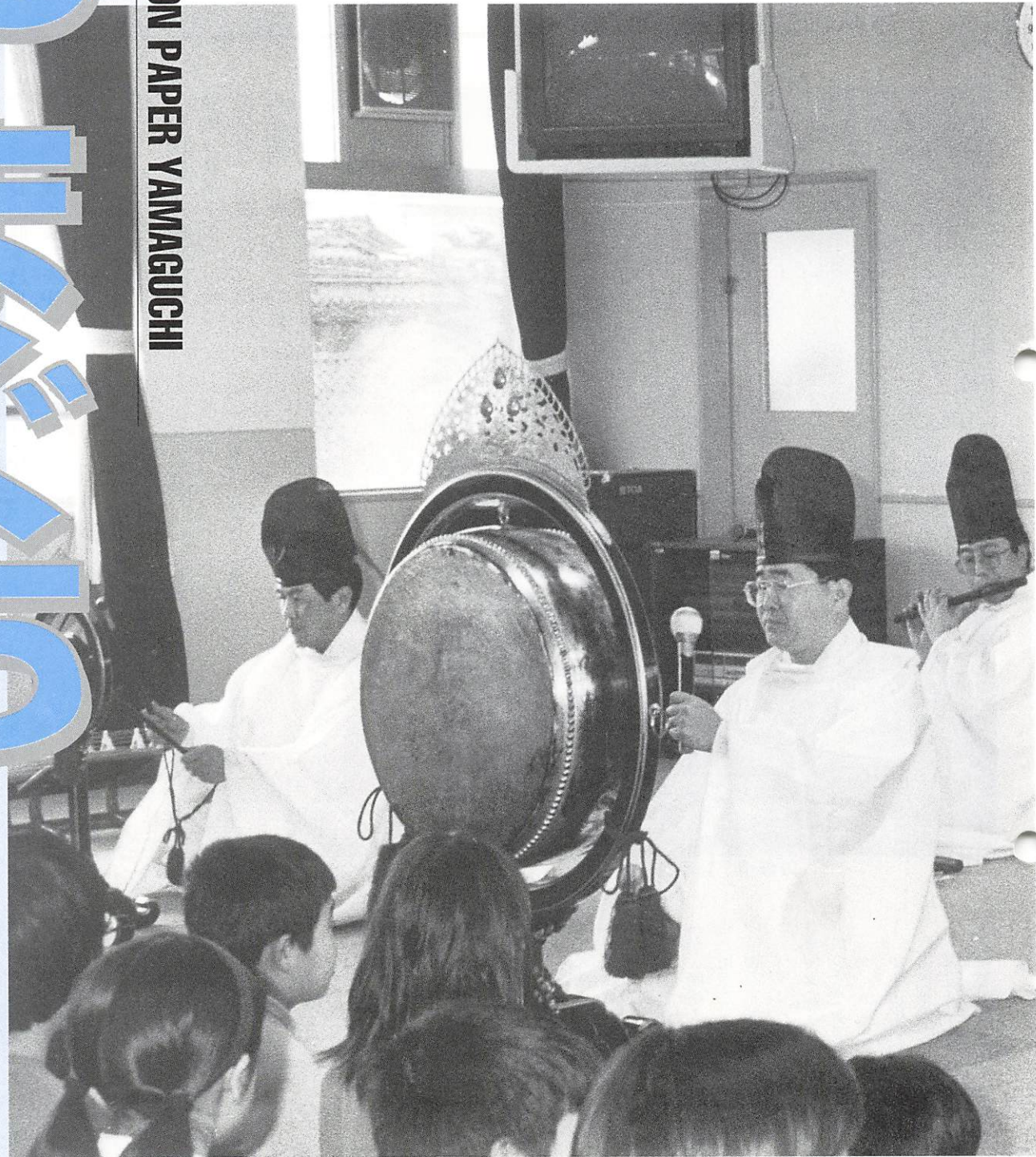
本号は12頁です

- 住宅マスタープラン
- みどりの生活通り
- 下水道工事に新工法

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。



大殿小児童 雅楽を聴く！

雅楽の調べに耳を傾けているのは、大殿小学校の5、6年生。2月9日、音楽教育のひとつとして、同校視聴覚室で古典音楽を鑑賞しました。演奏は、神主さんたちにより構成される山口県神社雅楽会。児童たちは「普段は速い音楽をよく聴きますが、雅楽はとてゆっくりしていると思いました」「しみじみした」「しぶい！」と、日本の伝統を実感しました。

3/1

1996年No.1167

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチョウ



市の花キク



市の花木キンモクセイ



# 住宅政策の基本指針 「山口市住宅マスタープラン」 を策定

山口市住宅マスタープランは平成六年度に着手され、同プラン策定委員会（委員長＝藤本昌也現代計画研究所長）を中心にまとめた報告書をもとに、このたび策定しました。

今後は、学識経験者や地域・建築士会・行政の関係者で組織された山口市住宅マスタープラン推進委員会（委員長＝中園真人山口大学工学部助教）を中心にプランを推進していきます。

## 中心市街地の人口減少などの課題に対して

- ・住宅政策を進めるうえでの山口市が抱える課題は
- ・中心市街地の人口減少と人口分布のドーナツ化
- ・周辺農村地域の後継者不足や高齢化
- ・福祉政策との連携による高齢者向け住宅の供給
- ・多様な住宅需要への対応
- ・地域の住宅関連産業の振興
- ・公営住宅の老朽化
- ・一の坂川沿い、豎小路などの景観保全、などです。

## 住宅政策は、まちづくりに大きなウエイトを占めることから

住宅は都市の発展を支え、市街地や街並み景観を構成する社会的性格をもっています。人口定住や地域の活性化を図るため、住宅政策は単に公共住宅の整備のみならず、民間住宅の整備などの分野にまで対象を広げることが求められています。山口市の住宅政策を、まちづくりを推進するためのものと位置づけるところに住宅マスタープランの策定の意義があります。

## 山口市の住宅政策の基本方針として住宅マスタープランが策定されました

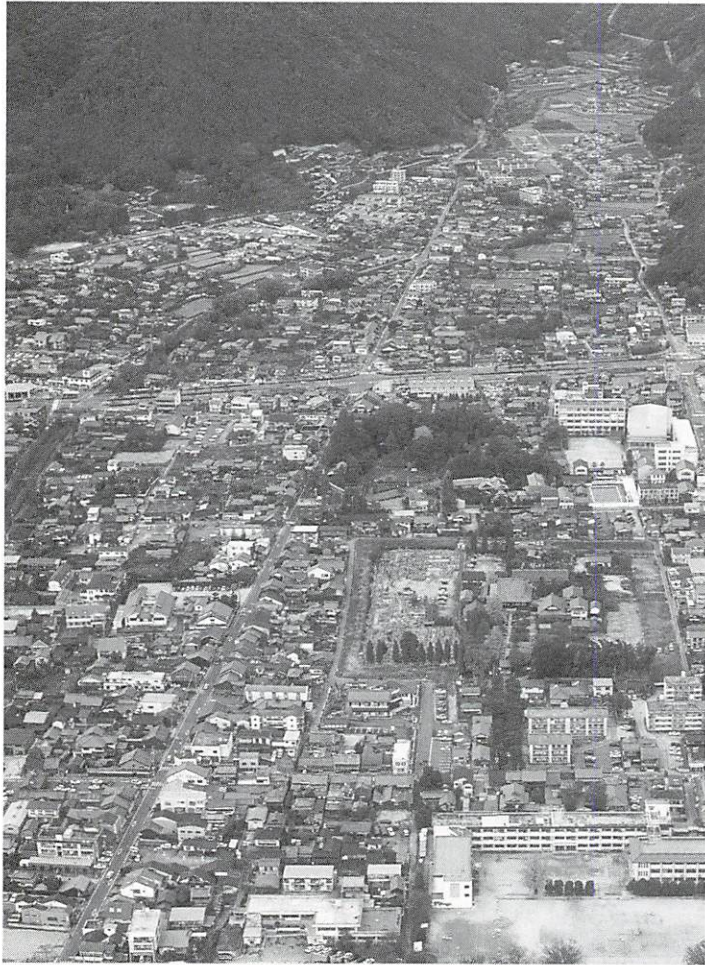
住宅マスタープランは第四次山口市総合計画の「住みよい生活環境づくり」に位置づけられ、市民みんなが大切に思い、守り、育てていく宝物としての山口市の歴史、環境、生活を生かしたまちづくりを行うことを理念としています。

1 豊かなまちの自然と歴史は山口市の宝物

恵まれた自然と共生する考え方でまちづくりを進めます。

中世の大内氏以来のまちの骨格や政治、文化、商業などが現代に引き継がれ、山口市の宝物として市民の精神・文化、生活のよりどころとなっています。

海、盆地、樫野川、温泉街、一の坂川沿い、パークロード、中原中也記念館、C・S赤れんが、周防大橋、屋根瓦、路地と町家などはみんな山口市の宝物です。



一の坂川・豎小路周辺

- 3 公営住宅の建て替え等整備・供給
- 4 環境に配慮した住宅団地開発の誘導
- 5 やまぐち型住まいづくり（人によさしい環境と健康に配慮した安全快適住宅、地場産業を活用した生産供給システムの形成など）
- 6 ハウジング・アドバイスの推進
- 7 住まい・まちづくり推進体制の確立

## 推進活動で進めるまちづくり

- ・山口市住宅マスタープラン推進委員会による諸活動の方向づけ、支援など
  - ・山口市住宅マスタープラン推進事業としての調査・PR・研修・交流などの活動
  - ・住宅相談業務の実行を担う組織の設立を目指す
  - ・将来的には、「まちづくり実行組織」として非営利の公益法人組織（NPO）を中心として市民の寄付やボランティアを募り、情報交流活動のセンターとして運営を促進する
- このような推進活動の一環として行われたのが「第一回山口市住宅マスタープラン推進シンポジウム」です。

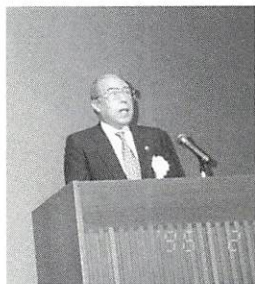
- 1 中心市街地の定住促進と住環境整備
  - 2 周辺農村地域の住宅・住環境整備
- 住宅マスタープランは七つのプロジェクトで推進されます



第1回  
 山口市住宅  
 マスタープラン  
 推進シンポジウム

「だれもが山口市に住んでみたい、住み続けたいと思えるまちづくりを」

佐内正治山口市長

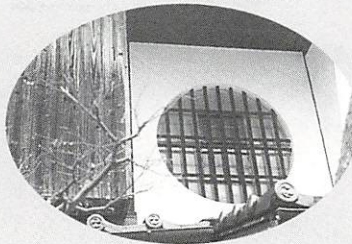


シンポジウムの感想を佐内市長は「皆さんの住宅やまちづくりに対する熱意を感じました」と述べ、「住まいについては三つの問題があると思います。住まいの周辺の環境。住まいそのもののデザイン。そして住みやすさ、機能性です。住まいの周辺の道路や緑の環境づくりなどは行政も主体的に取り組みます。住まいそのものは市民の皆さんが建てられますが優れた住まい・住環境についての情報をどんどん提供していきたいと思っています」。

「創ろうよ！山口市の住まいと風土」をテーマに山口市住宅マスタープランの推進事業として第1回のシンポジウムが二月十日、ニューメディアプラザ山口市で行われました。「山口の住まいとまちづくりを考える」と題した基調講演では、住宅マスタープラン策定委員会の藤本昌也委員長が、プランを推進活動の中で実現していくための参考事例を全国各地の住宅のスライドを使い説明されました。二部のシンポジウムは「地域の特性を生かした住まいづくり」がテーマ。コーディネーターの推進委員会委員長の中國真人さんや三人のパネラーが、それぞれの経験から意見や提言を述べ、記録的な大雪の中、百人を超える参加者からも活発な発言が続きました。



山口市の宝物のひとつ、町屋  
 ー山口ふるさと伝承総合センター  
 ・まなび館ー (旧野村酒場)



「まちづくりの機運が高まっている」

コーディネーター  
 山口大学工学部助教授  
 中國真人さん



ー山口市は中世の町割りが残っている全国でも珍しい例。大殿などの町家は住まいの個性的なもの。その住空間・住文化の水準を見直したい。ーまちなかにみんなで住みましょう。中心市街地の空洞化や高齢化に対しては推進事業の中で取り組んでいきます。ー住民・建築家・行政が一緒になってまちづくりを進める機運が高まっている。この機を大事にして進めたい。

「大殿地区は山口市の宝物が集中しています」

パネラー

まちづくり研究集団「創」事務局長  
 原田正彦さん



ー大殿周辺の住宅政策をうまくやらずして山口のまちづくりはないと思っています。町並みの原型が一番残っており、ディテールにも歴史の断片があります。一の坂川や亀山の重要性など山口市の宝物が集中しています。ー建築家だけの独断でも駄目。多くの人の意見をまとめることが大切と最近強く感じています。パートナーシップ型のまちづくりを提言します。

会場からも  
 活発な意見が

ー住民の声を最大限に反映して。  
 ー湯田地区もポイントの一つ。  
 ー山口市のプライド、山口流にこだわりたい。  
 ー高齢者配慮のまちづくりは切実な問題になります。福祉関係の意見も入れてというレベルでなく、きちっとしたシステムでの連携が必要。  
 ー樫野川、一の坂川などの水の恵み、緑の回廊に囲まれた山口盆地、これらの山口の宝物の中での住宅ゾーンの在り方を考えたい。



「町の住まいのお医者さんとしてのハウジングアドバイザーを」

パネラー

山口女子大学生生活デザイン学科助教授  
 前田哲男さん



ー東京、大阪と山口市の宝物は違うはず。市内でも各地区に個性があり、それぞれの敷地にも個性があります。個性を大切にするとともに地域のルールとの調和を。  
 ー昔の大工さんを思うと、現在建築家が社会の中で専門家としての役割を果たしているか。町の建築家としてのハウジングアドバイザーが必要。  
 ーみその作れる台所、山口の食文化を継承できる台所とか、地元で根ざした生活に対応できる新しい企画を。

「高齢社会にあたたかい、助け合えるまちづくりを」

パネラー

「ギャラリー洋子」代表者  
 門田洋子さん

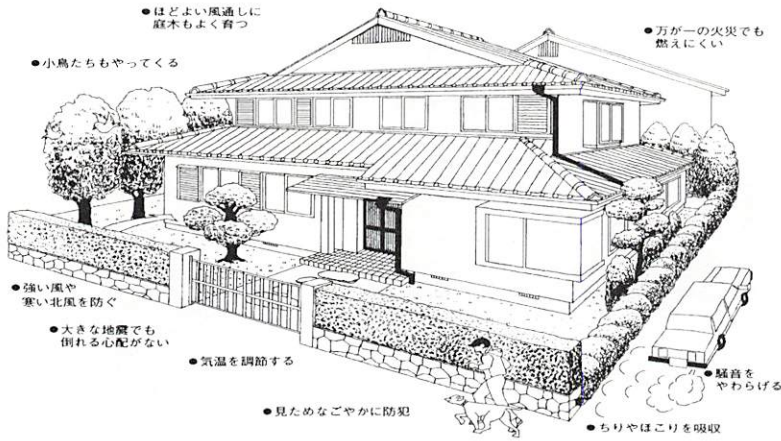


ー大内文化という宝物を大事にしたい  
 ー自分の周りを見ても高齢者がいかに多いかわかります。老人ホームを街の中に建てるのも一つの方法。あたたかい、助け合えるまちづくりを。  
 ー今日は大雪でしたが、例えば軒が壊れたときにどこに相談したらいいのか。住宅110番のようなものがあれば。



# 補助金制度をご利用ください

# みどりの生活通り



市では、生け垣を設置する人および道路内の工作物を撤去する人に対して補助金を交付する「山口市みどりの生活通り推進事業」を創設しています。

この事業の目的は、生け垣の普及促進により、緑あふれる潤いのある生活環境を確保するとともに、狭い道路の拡幅により、安全で快適なまちづくりを推進することです。

これからの季節は生け垣を設置するのに適した時期です。あなたも素敵な生け垣に囲まれた暮らしを計画してみませんか。

## 生け垣を暮らしのなかにとりいれてみませんか

豊かな自然を身近に感じさせてくれる緑。緑は、その美しい景観だけでなく、私たちにとって様々な暮らしやすい環境をつくりだしてくれます。

この緑を暮らしのなかにとりいれる方法は、庭木、花壇、観葉植物など、いろいろありますが、積極的にとりいれていただきたいのが、生け垣です。

生け垣は、まち全体の雰囲気より良くし、道行く人々の心もなごませてくれます。このほかにも、たくさん利点を兼ね備えています。

## 補助金交付の対象

- 1 都市計画区域内で、次のいずれかの道路に面する部分に設置する延長が五メートル以上の生け垣
- ① 建築協定区域、緑化協定区域、地区計画の区域および景観形成地区の幅員四メートル以上の道路
- ② 幅員四メートル以上の通学路等、市長が特に必要と認める道路
- ③ 幅員四メートル未満の狭い道路で拡幅（道路の中心線から水平距離二メートルの後退。ただし、川、がけ等に沿う場合は、これらの側の境界線から水平距離四メートルの後退）されるもの

## 2 工作物の撤去等の工事

- ① 1の①または②の土地で、生け垣設置のための工作物の撤去（門、塀など）
- ② 狭い道路を拡幅するための工作物の撤去および移転
- ③ 市長が特に必要があると認める道路に面する部分にある工作物の撤去

## 生け垣の要件

補助金交付の対象となる生け垣は、次の要件を備えていなければなりません。

- ① 原則として、樹木は支柱等に結束し、植栽後の高さは〇・九メートル以上、植栽間隔は一メートルにつき三本以上とし、植栽後の生け垣は外部から眺望できること
- ② 少なくとも五年間は活用できるものであること
- ③ 樹木の種類、植栽場所が適切であること
- ④ 交通、隣地等の障害とならないように、維持管理を適切に行うこと

## 補助金額

- 1 生け垣設置の場合、一メートル当たりの設置費用（限度額三千五百円）に生け垣の長さを利用して得た額（限度額五万円）
  - 2 工作物の撤去等の場合、当該工事に係る費用の三分の一の額（限度額十万円）
- ※同じ合わせ 市建築指導課（☎22-4111）へ



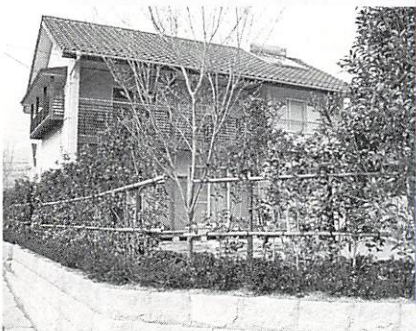
### ▲吉敷の〇さん

「ブロック塀で三方向を囲むと、圧迫感があると思って、生け垣にしました。家のまわりに緑があるのは、あったかい感じがいいですね。まだ生えそろうていないので、わかりませんが、きっと素敵なお生け垣になることなのでしょう。そんなに金額は多くないですが、補助金制度があって助かりました」

この制度を利用して、私も生け垣をつくりました

### ▼宮野の山根さん

「緑に囲まれた暮らしがしたい」と思い、生け垣に決めました。風通しもいいし、防災や景観という面でもすぐれています。家族で季節の移り変わりを楽しめそう。まわりに生け垣が増えていくと、歩くのが楽しい通りになっていくことでしょう。我が家に小鳥たちが訪れてくれるといいですね」





# 県内で初のミニシールド工法 平川の下水道工事に採用



シールド機の説明を受ける市長（右）

市が発注する公共下水道汚水管施設工事のうち、「補助第一工区汚水管施設工事」の安全祈願祭が二月六日、平井の現地でありました。

「大林組・クボタ建設・技工団共同企業体」「山口下水道V工事事務所」の主催。

「補助第一工区汚水管施設工事」の工事区間は市道台中野線で、市役所平川出張所裏付近の発進基地から東へ大学通りまでの一千百十六メートル。

この区間の道路は幅が三メートルと狭いため、市道を掘り返さずに立て坑（深さ五・五メートル）を掘り、ここを基地に工事を進めます。

近年開発された全国でも珍しい新工法の「泥土圧式ミニシールド工法」を採用しまし

た。

この工法は直径一・七三メートルの円筒形掘進機が、先端のカッターで地中を掘り進みながら、地下約四・四メートルに幹線汚水管（仕上がり内径一・三五メートル）

## 下水道メモ

### ◎台所では

野菜くずやご飯の残り、天ぷら油やサラダ油などの食用廃油を流さないようにしましょう。

また、ディスポーザーの使用も詰まる原因となり、下水処理場の処理機能に悪影響を与えますので、使用しないようにしましょう。

### ◎阻集器をつくりましょう。

油脂、ガソリン、土砂、その他下水道の機能を著しく妨げ、または排水管などを損傷するおそれのある物質や危険な物質を含む下水を公共下水道に排水する場合は、阻集器を設けて流すようにしましょう。

#### ☆グリーン阻集器

営業用調理場などからの汚水中に含まれている油脂類を阻集器の中で冷却、凝固させて除去し、管が詰まるのを防止します。

#### ☆オイル阻集器

給油場などからの油類の流出する個所に設け、ガソリン、油類を阻集器の水面に浮かべて除去し、それらが排水管中に流入して起こる悪臭や爆発事故の発生を防止します。

をセグメントで築造していくもので、この工法には、三つの大きな特長があります。土質に対する適応性が広く、また連続的な切羽土圧の安定がはかられます。このため地表の地盤沈下が生じません。さらに、機械掘進により工期も通常工事より約四か月短かくなります。また工事は地上部から掘削しないため、水道管・ガス管を移設せずにすみ、幹線工事では通行止めをすることも少ないという大きな利点があります。

昼夜を問わず一日二十時間稼働、一日に約五メートルを掘り進むことになりました。もちろん夜間も掘り進めますが、地下作業のため騒音や振動もなく、住民の皆さんの心配もありません。請負金額は十二億五百十万円。完成は来年の十月末の予定。

- 1日 春の火災予防運動 一日消防署長の委嘱（消防本部）▽緑の羽根街頭募金（第一勧銀前）
- 2日 文化財講演会「仁保氏について」（大殿公民館）▽留学生エンジヨイスキーバス（瑞穂ハイランド）3日
- 10日 児童図書館まつり（児童文化センター）
- 10・11日 市立中学校卒業式（各中学校）
- 17日 第24回全日本実業団ハーフマラソン大会（山口循環ハーフマラソンコース）
- 18日 山口森林ふれあいセンター竣工式（大内長野現地）
- 19日 シルバー人材センター第3回入会説明会（山口しあわせプラザ）
- 19・22日 市立小学校卒業式（各小学校）
- 20日 第23回市民コンサート（市民会館大ホール）
- 21・22日 一歳六か月児健康診査（保健センター）
- 24日 第6回山口南総合センターまつり・第4回菜の花フェスティバル（山口南総合センター）
- 27日 市民無料法律相談（白石公民館）

3月の  
1こよみ

※セグメント=シールド用の組立式コンクリート製品



# 高規格救急車 誕生! きゅうめいくん



より充実した応急処置の機器を備え、救急救命士が手当を行う高規格救急車。3月1日、山口・小郡消防組合の中央消防署にこの救急車を配備しました。

公募により、愛称は「きゅうめいくん」に決定。2月8日には命名式、披露、模擬訓練を同本部で行いました。

病院へ向かう間に、心電図、血中酸素濃度、血圧などを測定し、自動車電話で市内の総合病院にデータを送信。適切な指示を医師から受け、救急救命士が救命処置を行います。指示を出すのは、済生会山口総合病院と総合病院山口赤十字病院の医師。現在のところ、平日の昼間のみの運用ですが、今後も救急救命士の養成を推進し、早く二十四時間体制ができるように努めます。

救急救命士は、平成三年八月に施行された救急救命士法に基づき、国家試験により免許を得ています。現在、中央消防署に二人を配置。「一人でも多くの人命を助きたい」とは河端隆之救急救命士の心強い言葉です。

平成七年中、市内での救急出動は三千五十五件。高規格救急車と救急救命士の登場は、より安心できる暮らしを支えます。

用を始めました。購入価格は三千九百八十六万円。

高規格救急車は、従来の救急車の機能に加え、心臓が停止した場合の電気ショックや、呼吸が止まった場合の気道の確保など、より高度な処置を施せます。

命名「きゅうめいくん」  
運用に先立ち、山口市民、小郡町民を対象に愛称を募集。六歳から九十三歳の方まで、五十七名の応募がありました。

高規格救急車は、従来の救急車の機能に加え、心臓が停止した場合の電気ショックや、呼吸が止まった場合の気道の確保など、より高度な処置を施せます。



最優秀作品は、阿部佳美さん(平川)の応募された「きゅうめいくん」に決定。瞬間的に思いつかれたそうです。

命名式、披露は二月八日。高規格救急車の除幕を阿部さんに行っていただき、管理者より記念品の贈呈が行われました(優秀賞十点については記念品の発送をもって発表にかえさせていただきます)。

この日、合わせて模擬訓練も実施。食べ物を喉に詰まらせて呼吸困難になった人を、救急救命士が高規格救急車で応急手当を行うことを想定して行われました。

頼りになる「きゅうめいくん」、みんなの命を助けるためにかんばります。



模擬訓練

## 災害に備えて日頃の火の用心

春の火災予防運動▼三月一日〜七日

この時期は、特に空気が乾燥し、風の強い日が多いことから、火災が発生しやすくなっています。ひとたび発生すると燃え広がる危険性が高く、たき火、ごみの焼却など火気の取り扱いには十分な注意が必要です。火災を予防し、死傷事故や財産の損失を防ぎましょう。

万一の出火に備えて

住宅用火災警報器、消火器を備え、燃えにくい防災カーテン、防災じゅうたんなどを使用しましょう。

早期発見、初期消火により被害を最小限に抑えることができます。

火災時の3つの原則

- 早く通報する
- 初期消火
- 早く避難する

山火事を防ごう

- ①寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
- ②子供には、マッチやライターで遊ばせない
- ③風の強いときは、たき火をしない
- ④天ぶらを揚げるときは、その場を離れない
- ⑤家のまわりに燃えやすいものを置かない
- ⑥ふろの空たきをしない
- ⑦ストーブには、燃えやすいものを近づけない

火事を出さないために

- 火気使用設備や電気製品などの点検整備をしましょう。
- 過熱防止機能の付いた安全調理器具や、対震自動消火装置などのついた安全暖房器具
- ①風の強いときは草焼きをしない
  - ②枯れ草を刈って延焼を防ぐ
  - ③一度に大量に焼かない
  - ④バケツなどに水を用意する
  - ⑤見張り人をつける
  - ⑥消防署へ「火入届」をする





# サンフレッシュ山口 満1歳



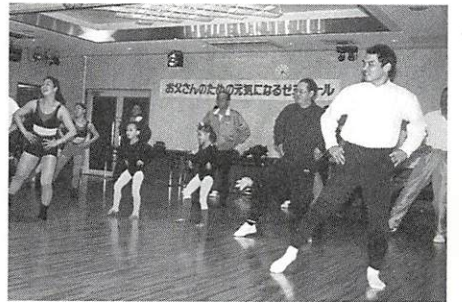
山口勤労者総合福祉センター「サンフレッシュ山口」が二月十六日に開館一周年を迎えました。

この施設は、勤労者の福祉の向上と雇用の安定などを目的に、雇用促進事業団と山口市が設置したもので、運用は、市公営施設管理公社が行っています。

館内には、バドミントン、バスケット、バレーなどができる体育室、バンドやカラオケ用のスタジオ、多目的ホール、パソコン二十一台を設置したOA研究室、会議・研修室などが備えられ、たくさんの方々が活用されています。この一年間の利用者数は四万四千四十五人（二月十五日現在）でした。

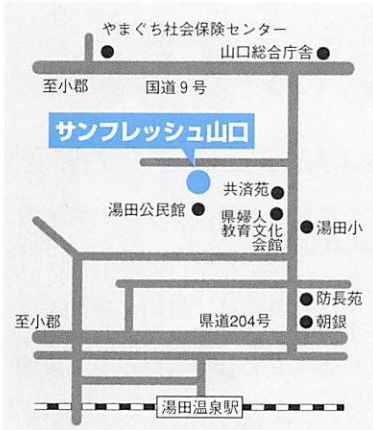
体育室で練習に励まれているバドミントン同好会「県庁シャトルズ」、マネージャーの春日由佳理さんは、「まず、使用料が安いですね（バドミントン一面一時間二百円）。シャトルを買うお金にまわらせて助かります。練習も、天井が高く、全体的に明るいのでやりやすいようです。ただ、予約に苦労します。この場所がとれる日に練習日を合わせているのが現状です」と利用の感想を話されます。

また、ソフト事業も充実。平成七年十月、湯田ふるさとまつりと共同開催した「第一



回サンフレッシュまつり」は大盛況でした。昨年十月から今年の三月までは、お父さんのための元気になるゼミナール「元気にナール」と題して、手打ちうどん、エアロビクス、日本酒研究など全八回の講座を実施中。二月二十日から始まったパソコン講習会「パソコンの超初心者コース」では、定員に対し、およそ六倍以上の申し込みがありました。

三月三日には、開館一周年を記念し、日本ボディビルディング連盟会長の岡藤和治氏が健康についての講演、実技を行います。そして、エントランス・ホールの「サンフレッシュギヤラリー」も来館者の目を楽しませ



場所 湯田温泉五丁目5-22

休館日 毎週月曜日  
問い合わせ ☎ 33-0001  
【利用方法】  
会議・研修室、視聴覚室、OA研究室は三か月前、多目的ホール、体育室は一か月前、スタジオは一週間前から電話での仮予約を受け付けます（午前九時から午後八時三十分まで）。

ています。昨年七月二十六日、田口克巳氏の絵画展「古代シリーズ」を皮切りに、栗林和彦氏の「山口の十境の詩写真展」、富永恒光氏の作品展（絵画）などを開催。三月三日から二十三日までは、石川正一氏の絵画を展示します。

### 同和問題を考える

幼・小・中・高・公民館で行われている同和教育の概要と同和対策推進強調句間にかかわる市内小・中学校児童生徒の作品を十一月の市報で紹介しました。同和教育の現状と児童生徒の思いの一端がご理解いただけたでしょうか。

今日、同和問題は解決に向けて確かな歩みをし、多くの成果をあげてきています。大事なことは、人間の行動を人権尊重の視点から考え、同和問題を自分のこととして正しく理解し、お互いが人としての「存在」を認め合うこと、差別が社会的に受容されない状況をつくりだすことを一層推進し、解決への見通しをも

### 同和問題を考える

つて取り組むことです。自分は同和問題をよく知っているから「差別はしない、大丈夫だ」と、頭でわかっただけで終わってはいませんか。「知っている」ことは、そのまま「心の変化」には通じません。日常生活の中で体験したこと関連させながら、「人間が人間らしく生きる」「生き方を絶えず意識した生活をする」ことで、同和問題が私たちの生活の中に根を下ろし、国民的課題としてみんなのものになると思えます。

同和対策事業が始まって三十年になりますが、人間のあり方（人間が人間らしく生きる生き方）を意識して、それを生活信条、良心の問題とした「心の民主主義」はお互いの中に育ち、根づいて

## 同和問題を正しく理解するためにⅢ

### 子供に正しく教えられるか

るといえるでしょうか。今、子供たちの心の中に育ちつつあるものが二十一世紀に差別を残さないものに成長するよう、大人も自分の心を「見つめ直し」てみようではありませんか。

「知って」てみようではありませんか。



# 山口南総合センターまつり 菜の花フェスティバル

3月24日（日）開催 ■会場：山口南総合センター

## 山口南総合センターまつり

- ★ホール
    - ・映画上映 10時30分～12時15分  
「レッド・ブロンクス」
    - ・漫才公演会 14時～15時30分  
「おぼん・こぼん」ほか1組
  - ★多目的ホール
    - ・「ふれあい味じまんバザー」 10時～15時  
うどん・ちらし寿司・カレーライス・むすび
  - ★ホールロビー
    - ・展示コーナー 9時～16時  
「1年の歩み写真展」「写真教室作品展」
  - ★アリーナ
    - ・「近郊高校女子バレーボール大会」 9時～17時
  - ★イベント広場ほか
    - ・即売コーナー（野菜・鮮魚・海産加工品ほか）
    - ・模擬店コーナー（焼きそば・綿菓子ほか）
    - ・10時～15時30分
    - ・花の苗無料配布 11時～ 先着500名様に無料配布
- 問い合わせ 山口南総合センター（☎0839-72-8333/0839-32-8333）へ



皆さんのお越しをお待ちしています。

し物が盛りだくさんです。

漫才公演など、楽しい催

ぼん・こぼん」による

ヤンコ鍋の販売、「お

演・即売や菜の花チ

では、菜の花漬の実

山口南総合センター

れます。会場となる

フェスティバルが開催さ

センターまつりと菜の花フ

三月二十四日（日）、山口南総合

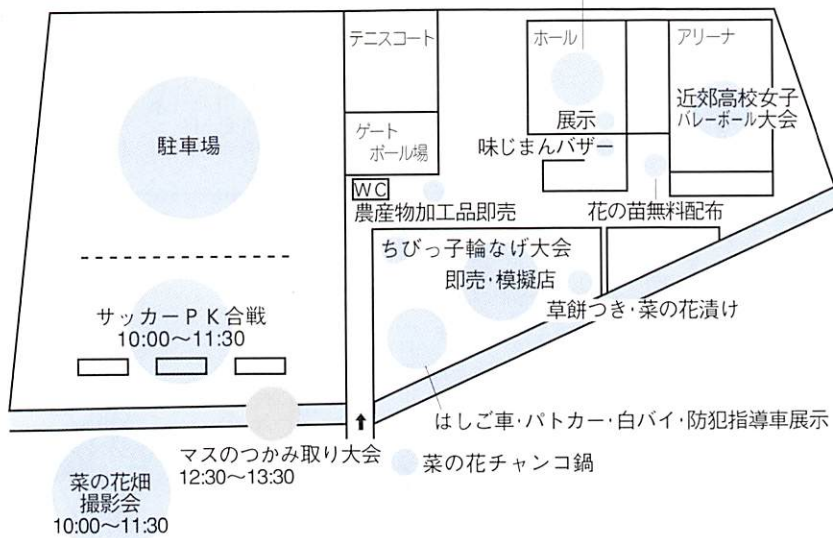
いっばいに広がる菜の花に囲まれて、

## 菜の花フェスティバル

- ◇菜の花畑撮影会（グラウンド東側の菜の花畑）  
10時～11時30分  
カメラ持参者は、自由に参加できます。
- ◇サッカーPK合戦（グラウンド東側特設コート）  
10時～11時30分
- ◇ちびっ子輪投げ大会（センター東側駐車場）  
9時30分～10時  
小学校2年生以下の児童・幼児を対象に実施します。
- ◇マスのつかみ取り（グラウンド東側の河川）  
12時30分～13時30分  
けが防止のため、ゴム長靴またはズックを着用してください。
- ◇実演・即売コーナー（センター東側駐車場）  
10時～14時（ただし完売の時点で閉店）  
草餅つき、菜の花漬の実演・即売  
菜の花ヤンコ鍋の即売
- ◇展示コーナー  
消防はしご車・パトカー・白バイ・防犯車の展示会
- 問い合わせ 田園名田島きらめくふるさとづくり実行委員会事務局（☎0839-72-0710）へ

## 会場案内図

映画『レッド・ブロンクス』10:30～ 漫才 おぼん・こぼん 14:00～



参加申し込みは、はがきにチーム名と責任者の住所・氏名・連絡先電話番号を記入して、〒754 山口市名田島1-2-18 11 山口市役所名田島出張所内 田園名田島きらめくふるさとづくり実行委員会事務局宛に3月19日（必着）までに申し込んでください。

参加料は、1チームにつき、小学生・中学生チームは1,000円、高校生・一般チームは1,500円。

サッカーPK合戦は団体戦とし、責任者1人、選手はGKを含め5人の1チーム6人編制で、小学生・母親、中学生、高校生・一般の3プロックに分かれて競技を行います。

## サッカーPK合戦 参加チーム募集





**高い目標を目指して!!**

二月九日、市役所大会議室において「平成七年度中体連優秀監督選手表彰式」が行われました。

十七回目を迎えるこの賞は、生徒にとっては、中学校生活三年間で一回しか受賞することのできない名誉ある賞。

井上洋教育長が「学校の中心となり、生涯にわたってスポーツを楽しんでください」と、受賞者に表彰状を手渡しました。



▲春を呼ぶ田園マラソン

第5回の記念大会となった山口・名田島田園マラソン（実行委員会主催）が2月18日行われ、今回初めて1,000人を超えた選手たちが田園ロードを走り抜けました。

3月24日、山口南総合センターまつりと同時開催の菜の花フェスティバルで名田島は春本番です。



▲みんなの手でまちをきれいに

湯田中学校（緒方甫校長・372人）で全校V S（ボランティアサービス）活動が2月15日に行われました。全校生徒のうち約260人が自主的に参加。約1時間、国道沿いなど10ルートに分かれて道端の空き缶やごみを拾って歩きました。これまで校内でのV S活動はあったものの、校外での清掃は初めてです。



▼平川小で国際交流の集い

外国に関心や親しみをもってもらおうと、2月16日、平川小学校（石原宣尚校長・923人）で「6年生国際交流の集い」が開かれ、児童161人が参加しました。市内在住の外国人、陳昌敬さん（台湾）とルドルフ・プロットさん（ドイツ）の二人を迎え、それぞれの国の話を聞いたり、質問したり、歌を歌ったり。児童たちは「交流ができてよかった」「外国に行ってみよう」と大満足。集いが終わっても、サインや握手を求めるなど、ふれあいを深めていました。

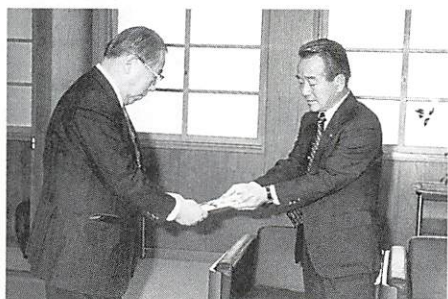


寄付 ありがとうございました

二月六日、中国電力株式会社山口営業所から文化の発展のために市へ八十八万四千六十一円の寄付がありました。

これは、同営業所が、広島交響楽団のクラシックコンサートを開催した際、募金箱を設置したものです。

市では芸術文化振興基金へ積み立て、今後、各種文化事業に活用します。



▶桜の園を夢見て

二月十八日、吉敷地区ふるさとづくり推進協議会が、国道435号沿いの広場に桜の苗木百本を植えられました。

会長の松村舜さんは「自分たちのまちを、より美しくしたいですね。将来的には、地域のみんなが憩えるような場になればいいと思います」と桜の開花を楽しみにされています。





### 経理事務・ワープロ 技術講習会

- 日時 5月9日～7月4日の毎週火・木・金曜日、午前9時30分～午後3時30分(全25回)
- 場所 サンフレッシュ山口(湯田温泉五丁目5-22)
- 対象 経理事務とワープロの技術を修得して、就業しようとする女性(初心者で、全日程に出席できる方)
- 定員 20人
- ※申込書・試験(漢字の読み書き)・面接により選考します
- 受講料 無料(教材は自己負担)
- 申し込み 市商工観光課または山口県東部女性就業センター(徳山市下馬屋163-1 ☎0834-28-6102) 備え付けの申込用紙で、3月25日までに同課または同センターへ
- ※最終回に、ワープロ3級検定があります



### 陶芸教室(初心者)

- 期間 4月～9月
- 開講日 4月8日(月)午後1時30分から
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12)
- 定期指導日時 A班:毎月第2週目の火・水曜日 B班:毎月第2週目の木・金曜日、午後1時～4時
- ※3か月に1回程度、当番制による窯詰め(月・午後1時～3時)、窯たき(水・午前8時～午後5時)、窯出し(金・午前9時30分～10時30分)の焼成実習を行います
- 募集人員 各班20人(先着順)
- 受講料 無料(教材費実費)
- 申し込み 3月4日から山口ふるさと伝承総合センター(☎28-3333)へ

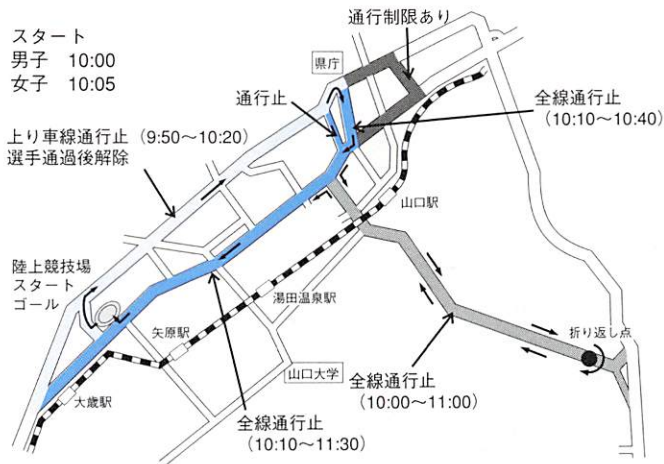
### 市臨時職員の登録募集

市では、臨時職員を希望される方に前もって登録していただき、欠員などがある場合、事務の内容により登録者の特技等を考慮しながら雇用します。  
※せっかく登録いただいても、仕事量および登録者数の関係などで雇用できない場合があります。

- 申し込み方法 市販の履歴書に自筆で記入し、写真をはり付け、押印して市職員課へ提出してください。
- 受付期間 三月一日から随時
- 問い合わせ 市職員課 (☎22-4111)

職種	勤務時間	賃金	保険等
一般事務	8:30～17:15(月～金)	日額6,480円	加入
	8:30～17:15(月15日)	日額6,480円	非加入
	1日5時間(月～金)	時給 810円	
保母(保母資格)	8:30～17:15(月～金)	日額7,280円	加入
	8:30～12:30(土)		加入
給食調理員	1日8時間以内	時給 810円	非加入

### 第二十四回全日本 実業団ハーフマラソン大会



全日本実業団ハーフマラソン大会が、三月十七日(日)に山口循環ハーフマラソンコースで開催されます。  
全国からトップレベルの選手が参加し、海外派遣選手選考も兼ねる大会で、熱戦が期待されます。  
今回の特別イベントでは、ニコニコ堂の松野明美選手ほか、スポーツ少年団の子どもたちと一緒に走ります。また来場者全員を対象に、陸上競技場の正面玄関前でお楽しみ抽選会が行われます。当日は交通規制が行われますので、選手が早く走れるようご協力をお願いします。

### 就学援助の申請を 受け付けます

小・中学校の児童生徒の保護者で、経済的な理由により、就学させることが困難な方に、学用品費などを援助する制度があります。

平成八年度の申請を受け付けますので、希望される方は手続きをしてください。

現在、すでに就学援助を受けている方も改めて手続きをされないと、新年度からの援助費を受けられなくなりますのでご注意ください。

- 受付期間 三月一日～二十二日
- 受付場所

市教育委員会学校教育課

○持参するもの

印かん・振り込みを希望する口座番号・世帯全員の平成七年中の所得を証明するもの(源泉徴収票・事業主の証明・確定申告または市県民税申告)の控えなど(税務署等の受付印があるもの)

○問い合わせ

市教育委員会学校教育課 (☎22-4111)へ  
※今春、小学校へ入学される児童の保護者の方も受け付けます

### 市内定期観光バス 下車観光地変更のお知らせ

従来のコースでは、サビエル記念聖堂と亀山公園が下車観光地の一つとなっており、このたび、新しい聖堂建設のため焼け跡の取り壊し工事が始まりますので、これに変わる観光地として新たに大内氏館跡をコースに取り入れ、三月一日より運行します。

山口駅 午前八時五十五分、午後一時五十五分

■新コース

湯田温泉駅・山口駅・パークロード・藩庁門・瑠璃光寺・香山公園・常栄寺・雪舟庭・KDD・パラボラ館(SL運行時はSL見学)・龍福寺・大内氏館跡・山口駅・湯田温泉駅

湯田温泉 午前八時四十分、午後一時四十分

■運行時間  
お問い合わせ 市交通局 (☎22-2555)へ



# 催し物とお知らせ

## 『緑の募金』のお願い

3月1日から4月30日まで、全国一斉に『緑の募金』運動(春季)が展開されます。

昨年6月に緑の募金法が成立し、『緑の募金』として新たにスタート。より一層の組織強化と緑化運動が全国的に推進されます。

市緑化推進協議会では、みなさまからの募金は緑化推進事業に貴重な財源として活用させていただいており、昨年は募金額2,717,104円を緑化推進事業に充てることができました。

なお、身近な公園や広場に苗木を希望される団体は、最寄りの出張所または市林務水産課(☎22-4111)へご連絡ください。簡単な手続きで苗木を交付します。

## こんな商法にご用心 《教育サービス商法》

「お子さんの成績はどうですか」「教育内容が変わるので、今から準備しておいた方がいいですよ」などと、言葉巧みに教育に対する不安感をあおり、長期間分の教材をすすめる—このような事例は、昨年山口市民から県消費生活センターに寄せられた相談の上位を占めていますが、数年間分の教材やサービスを一括契約してしまうと、代金も高額になります。また、内容が子どもに合わなかったり、高額な解約料を設定している場合もあります。

こうしたトラブルを防ぐために、契約する前に子どもを交えて家族でよく話し合い、本当に必要かを考えてみましょう。

◆消費生活に関する苦情・相談は、市生活環境課消費生活担当(☎22-4111)へ

## 山口大学公開講座 「絵を描いて教える日本語」

- 日時 3月16日(土)午前10時～午後1時
  - 場所 山口大学学生会館
  - 内容 日本語の授業などの中で、より理解を得るための効果的な絵の使い方と描き方の指導を受ける
  - 講師 永保澄雄・龍谷大学教授
  - 参加費 500円(JALT会員は無料)
  - 問い合わせ 竹林恵里(☎0836-31-4373)・林 伸一(☎20-3459)へ
- ※託児コーナーで、乳幼児・お子さんを預かります

## 講演会のご案内

- 日時 3月17日(日)午前10時～正午
- 受付時間 午前9時～10時
- 場所 山口県教育会館5階第2研修室(大手町2-18)
- 講演
  - ・「新食糧法について」山口食糧事務所計画流通部課長補佐 岡崎勝氏
  - ・「新食糧法の施行とこれからの農業」神戸大学農学部教授 保田茂氏
- 問い合わせ 山口県有機農業研究会(☎29-0350)へ

## コーラスへのお誘い

市内のコーラスグループ「木犀(もくせい)」は、市の花木キンモクセイの美しい香りのように、ハーモニーを続けて結成10年目を迎えています。水曜日のひととき、コーラスを楽しみませんか。

- 練習曲 「森は生きている」「あなたとわたしと花たちと」「SAY YES」など
- 練習日 毎月第1週から第3週までの水曜日
- 時間 午後1時～3時30分
- 場所 白石公民館
- 連絡先 白石公民館(☎22-0381)、伊藤(☎89-2272)へ

## 文化バス 春の播州路と赤穂御崎温泉 一泊の旅

- 日時 3月31日(日)～4月1日(月)
- 行程
  - 市民会館小ホール前・小郡駅(午前7時出発)～防府東IC～山陽自動車道～竜野IC～斑鳩寺～花岳寺・大石神社～赤穂御崎温泉(泊)～赤穂IC～山陽姫路東IC～姫路バイパス～高砂市・石の寶殿～小野市・浄土寺～滝野社IC～福崎IC～柳田國男生家～福崎IC～防府東IC～市民会館・小郡駅(午後8時帰着予定)
- 募集人員 120人(先着順)
- 参加費 大人29,800円 子ども・身障者29,000円(宿泊・食事・入館料等込み)
- 講師 内田 伸・郷土史家
- 申し込み 3月4日(月)午前8時から市交通局(知事登録国内旅行業第44号☎22-2555)へ



# 募集コーナー

## なぎなた愛好者 および初心者の募集

- 日時 4月9日から毎週火曜日午後1時30分～3時30分
- 場所 山口県警体育館(武徳殿)
- 募集人員 10人程度
- 会費 月額1,500円
- 申し込み 3月31日までに山口市なぎなた連盟事務局(☎22-8354)へ

# 第8期婦人大学講座

- 期間 四月十一日～平成十三年三月十二日までの二年間、毎月第二木曜日午前十時～正午
- 場所 白石公民館
- 対象 市内在住の女性で、地域の生活問題に関心のある方
- 募集人員 五十人(先着順)
- 受講料 千八百円(テキスト代は別途)
- 内容 「こころの豊かさを求めて」「子どもの声が聞こえますか」など全十二回 ※平成八年六月に、研修・見学旅行を予定しています
- 申し込み はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入して、三月十五日までに市教育委員会生涯学習課(亀山町二一 ☎22-1411)へ

# 市消費生活モニター募集

- 応募資格 市内在住の二十歳以上の方(原則として当モニター未経験者)
- 任期 四月から一年間
- 内容 研修会への参加、アンケート調査回答、消費生活についての意見・要望・情報の随時提供
- 謝礼 年間一万二千元以内
- 募集人員 三十人(先着順)
- 申込期限 三月十九日
- 申込方法
  - 電話で市生活環境課(☎22-14111)へお申し込みください。折り返し応募用紙を送ります

## 編集後記

▽山口市の人口は、昨年の国勢調査によると、県下一の増加(六千二百二十人)となり、都市としての着実な発展をしています。しかし、中心市街地の人口減少や、人口分布はドーナツ化、さらには高齢化や、核家族化など地域の状況は大きく変化しつつあります。このたび、これらをふまえて「山口市住宅マスタープラン」が作成されました。これを基に市民の皆様と一体となって、自分が住んでいる地域の新しい住まいづくりや、まちづくりについて考えていきたいものです。



# 健康コーナー

## 山口地区

### 痴呆性老人を支える家族の会

- 日時 3月12日(火)午後1時30分～3時30分
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 痴呆性老人を介護している人など
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ(予約制)

### 1歳6カ月児健康診査

- 期日・対象地区  
3月21日(木)湯田・吉敷・平川・大歳  
3月22日(金)大殿・白石・仁保・小鯖・大内・宮野
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 対象 平成6年9月生まれの幼児
- 料金 無料(母子健康手帳と事前に送付した健診票を持参してください)
- 問い合わせ 市健康増進課(保健センター☎21-2666)へ



### 3歳児健康診査

- 期日・対象地区  
3月13日(水)湯田・吉敷・平川・大歳  
3月27日(水)大殿・白石・仁保・小鯖・大内・宮野
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 平成5年3月生まれの幼児と過去未受診者
- 料金 無料(母子健康手帳と事前に送付した健診票を持参してください)
- ※当日検尿がありますので、取りにくい方は取って来てください
- 問い合わせ 山口環境保健所(☎22-5111)へ

## 心の健康相談

- 期日  
一般精神保健相談 3月7日(木)  
老人精神保健相談 3月14日(木)
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ(予約制)

## 催し物とお知らせ

### 米穀小売販売業の登録申請について

昨年11月に新食糧法が施行され、米穀(計画流通米)小売業制度が許可制から登録制に変わり、6月1日付けで最初の登録が実施されます。登録を希望される方は、次により申請してください。なお、現在米穀小売業の許可を受けておられる方も、更新登録申請が必要です。

- 申請期間 4月1日～30日
- 申請方法 市商工観光課備え付けの申請書に登録手数料9,000円(県証紙)を添えて同課(☎22-4111)へ

### KARRN(九州地域研究ネットワーク)協会講演会

- 日時 3月8日(金)正午から受付開始
- 場所 山口南総合センター(名田島1218-1)
- 内容 「インターネットのメディア論的アプローチ」「主婦から見たインターネットビジネスについて」など
- ※当日午後6時30分から、山口グランドホテル(小郡駅新幹線口前)において懇親会を行います(参加費3,000円)
- 参加費 無料
- 申し込み 3月5日までに、郵便・FAX・電子メール(sanka@ube.karrn.ad.jp)のいずれか
- 問い合わせ (株)宇部情報システム内 宇部NOC協会事務局(☎0836-223063)  
〒755 宇部市西本町一丁目12-32  
FAX: 0836-22-6410  
E-mail: yama3jimu@ube.karrn.ad.jp

### 上下水道使用中止のときは早めに連絡を

3・4月は、転出・転居の多い時期です。上下水道を使用されている家庭で、市外転出や市内転居をされる場合は、予定日の4、5日前までに市水道局業務課(☎22-0004)、嘉川・佐山地区は川西管理事務所(☎89-2017)、陶・鑄銭司地区は山口市秋穂町水道企業団(☎87-2040)へお知らせください。連絡されるときは、住所・氏名・使用者番号が必要となります。番号は、領収書または「使用水量のお知らせ」に記入してあります。なお、下水道のみを使用されている家庭は、市下水道管理課(☎22-4111)へお知らせください。

### 市民公共サービスコーナーの設置

市では、年度末・年度始めの転出・転入の時期に、いろいろな手続きをまとめて済ませることのできるサービスコーナーを設置します。

- 期間 3月21日～4月5日、土・日曜日を除く午前9時～午後5時
- 場所 市役所市民ホール
- 手続きできるもの 電気の新設・移転、NHKの住所の変更、上・下水道の使用開始・中止など

### 児童図書館まつり

- 日時 3月10日(日)午後1時～4時
- 場所 市児童文化センター全館(湯田温泉五丁目2-13☎22-4285)
- ☆開会行事  
☆ペープサート(紙人形劇)「ぼちぼちいこか」  
☆かげえ「王さまと九人のきょうだい」  
☆映画会  
☆古本市(無料・1人3冊まで)

### 仏供田遺跡発掘調査現地説明会の開催

- 日時 3月16日(土)午後1時～3時(雨天中止)
- 場所 大内御堀(金成団地の下)
- 問い合わせ 市教育委員会文化課(☎20-4111)へ

3月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	診療時間	担当医	診療時間	担当医	診療時間	担当医	診療時間	担当医	診療時間	担当医
3	奥山整形外科	山口23-0022	赤川医院	山口22-0299	嘉村外科	小郡72-2513	河端内科	小郡72-3820	同仁病院	宇部65-2130
10	内藤クリニック	山口20-5588	国近内科	山口22-0822	小林外科	小郡73-1515	林病院	小郡72-0411	利重クリニック	山口89-2515
17	斉藤外科眼科	山口24-3550	小泉小児科	山口22-0009	小川整形外科	小郡72-2887	池田医院	小郡72-1002	たむら医院	山口89-4480
20	鴻城医院	山口22-0166	神徳内科	山口24-3780	村田外科	小郡72-7100	田中内科	小郡72-2325	共立病院	宇部65-2200
24	坂本整形外科	山口25-5566	ササキクリニック	山口22-3237	同仁病院	宇部65-2130	岡医院	小郡73-4477	徳田医院	山口89-2512
31	池畑整形外科	山口25-7766	清水内科	山口25-2288	三隅外科	小郡72-1003	柳沢医院	小郡73-3121	同仁病院	宇部65-2130

診療時間：午前8時30分～午後5時30分

診療時間：午前9時～午後6時

■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時～10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月15日午後7時～10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後1時 ■休日当番医テレホンサービス ☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	3月2日		3月9日		3月16日		3月23日		3月30日	
	内科系	担当医	内科系	担当医	内科系	担当医	内科系	担当医	内科系	担当医
	池田医院	小郡72-1002	田中内科	小郡72-2325	田村内科	山口89-4749	共立病院	宇部65-2200	同仁病院	宇部65-2130
	共立病院	宇部65-2200	小林外科	小郡73-1515	同仁病院	宇部65-2130	小川整形外科	小郡72-2887	相川医院	山口86-2177

■市外局番 山口：0839 小郡：0839 宇部：0836 秋穂：083984

■平日夜間の在宅当番医の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ